

令和6年度秋田大学大学院
医学系研究科保健学専攻（博士前期課程）
入学試験問題

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないでください。
2. 問題は1枚、解答用紙は1枚あります。このほか、下書き用紙が1枚あります。印刷不鮮明等、お気づきのことがありましたら、手を挙げて監督者に知らせてください。
3. 試験開始の合図がありましたら、最初に、解答用紙に受験番号を記入してください。
4. 試験終了後、下書き用紙は持ち帰ってください。

小論文試験問題

下図は、総務省の「労働力調査(基本集計)」を基に、令和4年に内閣府男女共同参画局が女性活躍に関する基礎データとしてまとめた報告書の一部である。

問1 図1のデータから読み取れる点を、400字以内で述べなさい。

問2 図2のデータから読み取れる点と、今後どのような対策を取ることが改善につながるのか、考えられる対策について400字以内で述べなさい。

解答は、「別紙小論文解答用紙」に横書きで記載しなさい。ただし句読点も字数に含める。

図1 日本における女性の年齢階層別労働力率の推移

(図省略)

(備考) 1. 総務省「労働力調査(基本集計)」より作成。
2. 労働力率は、「労働力人口(就業者+完全失業者)」/「15歳以上人口」×100。

図2 世界における女性の年齢階層別労働力率の比較

(図省略)

- (備考) 1. 日本は総務省「労働力調査（基本集計）」（令和3（2021）年），その他の国はILO「ILOSTAT」より作成。韓国、米国は令和3（2021）年の値。フランス、ドイツ、スウェーデンは令和2（2020）年の値。
2. 労働力率は、「労働力人口（就業者+完全失業者）」／「15歳以上人口」×100。
3. 米国の15～19歳の値は、16～19歳の値。